

ひとまちをつなぐ

広報 紀の川

特集 かがやけ、いのち

華岡青洲の地元、上名手小の児童たち。

「青洲先生もすごいけど、奥さんもすごいと思います」みんなよく知っている。



3
2009

女性の乳がん死亡率ゼロを願って、各発講演会

オープニングを務めた上名手小学校の児童は、「紀の川のほとりで」を合唱しました。この歌は、市農林工商部 田中卓二理事が作詞作曲したもので、青洲の里を舞台に、乳がんによる悲しみを乗り越え、強く生きていこうということを、伝えるために作されました。

歌の間奏のときに、児童たちが乳がん検診の受診を訴えました。



世界で始めて全身麻酔薬で乳がんの手術を行つた、華岡青洲先生の生まれた、私たちのまち紀の川市で、乳がんで亡くなる人をなくしていつてほしいのです。

■児童からのメッセージ

手小学校の児童たちは舞台の上から来場者に、メッセージを発しました。

そのオープニングを飾った、上名

みなさんにお願いがあります。

ひ捨てにはせず、今も一華岡青洲先生」と呼ぶのだそうです。そこには、敬意と親しみが込められています。2月14日、バレンタインデー。講師にタレントの山田邦子さんを招き、乳がん検診啓発講演会が開かれました。

こう言って、青洲は春林軒に残ることを訴えました。その志は、今の世にも受け継がれています。

THE JOURNAL OF CLIMATE

山田邦子さ
いこう」の
く自身の体
田さんが販
夫だよ、が
たことは、
かったかを

「は、巧みな
タイトルどお
うか話をしま
して、お詫
び用に持って
おらんばかりう！」
「清演に引き込
んでお語っていま

活術で、「ワタリ」と「おもしろ」と「アーティスト」。講演のあと、会場で書を販売していた著書を手に取って、購入を求めて行列を作った人がいた。

かがやけ、いのち

■青洲の志を受け継ぐ
華岡青洲は、世界で最初に全身麻

醉薬を用いて、乳がんの摘出手術を行いました。

青洲のもとには、医学を学びたいという人と、治療して欲しいという人が全国からやってきました。弟子になつた人は1800人を超えます。

私は、一般庶民の病を治すことが
自分の使命と心得ています。
侍医の仕事に付けば、多くの難病
に苦しむ人びとを救うことはできま
せん。それだけはどうかお許しくだ
さい。

あるとき、紀州藩主から、身分の高い人の医療にあたる侍医になるよう求められました。

■青洲の志を受け継ぐ
華岡青洲は、世界で最初に全身麻酔薬を用いて、乳がんの摘出手術を行いました。

「胸を切る」「胸をとつてしまふ」
というイメージが、「もう少し様子
を見てから」と受診を遅らせてしま
う場合がある。

公立那賀病院の谷野医師は、医療
技術の進歩を伝えることで、受診と
治療への抵抗感をなくし、早期の受
診を促しています。海外で行われる
学会にも参加するなど、自身の研鑽

にも積極的に取り組みます。

「私は、再建手術という、外見を
保持する手術も取り入れています。
女性としての生活の質を保つためと
いう意味もありますが、それ以上に、
早く受診してもらいたいという思い
が強い」

いう意味もありますが、それ以上に、
早く受診してもらいたいという思い
が強い」

谷野医師は、以前に勤めていた病
院で乳がん患者の会の発足を提案し
ました。その会は、現在那賀病院を
拠点に活動しています。

患者会では、治療に関する情報提
供を行います。インターネットの掲
示板でも、患者の疑問や不安に一つ
ついでに答えていきます。その

書き込みを見ると、この掲示板も患
者や家族にとって、気持ちの支えに
なっているのがわかります。

「単に仕事を割り切って患者と向
き合のではない。生活のことも聞
く。看護師や薬剤師らとチームで、
前向きに治療できるようにサポート
する」

よりよい治療法を、と常々思つて
いるという谷野医師。このことは、
自身のブログにもつづられています。
(ブログから抜粋)

きちんととした良い医療をしていない
と、そこで働いているメンバー全員
がやる気をなくします。目立つ医療、
注目される医療が良い医療ではなく
て、きちんととした医療がよい医療で
す。目立たせんがきつちりするの
は大変ですが、しっかりと勉強しなく
てはいけません。いつも自分のこと
を振り返ることをしないといけませ
んね。

谷野裕一さんのホームページ
(<http://web.mac.com/htanino/iWeb/Site/index2.html>)

不安を取り除くために、プロフェッショナルとして常に医療技術の向上を心掛ける

公立那賀病院乳腺外科 科長 谷野裕一医師

病気が人生の良い転機になつたと
思うし、そうなるように自分でも
がんばつていて。セーブしながら

石井さんが、乳がんにかかつてい
ると分かったのは、4年前の夏。50
歳の節目にと、初めて行つた人間
ドックのマンモグラフィ検査で見つ
かりました。

手術の後、薬と注射での5年間の
治療が必要と告げられました。

そのときは、5年先のことなど考
えることができなかつたと振り返り
ます。当時中学1年生だった長男が
「5年後やつたら免許取れるから、
ドライブに連れて行つてあげる」と
言ってくれました。その言葉には、
生きて欲しい、という願いが込めら
れていたに違いありません。

がんに負けたくない、多少無理
をしても元気な姿を装いました。病
気になつたことで、自分の命に限界
があることを知り、あせる気持ちも
生まれました。趣味や仕事、いろいろ
なものに手を出しきして、手術の
1年後に過呼吸を引き起こしてしま
いました。

これらの経験は自分を見つめなお
すきっかけになりました。病気のこ
とも忘れず、自分をコントロールす
ることも必要だと、少し肩の力を抜
いてみました。

趣味で作っているステンドグラス

がこぼれました。

「私って、欲ばかりでしょ」と笑顔



■チエリーの会
谷野先生から治療を受けている
人が中心になって構成するチエ
リーの会。1月から那賀病院で活
動しています。患者どうしのコミュ
ニケーションや最新の治療法など
の情報を得ることができます。乳
がん患者やその家族・友人なら、
だれでも参加できます。
とき…3月28日(土)午後1時30分～
ところ…公立那賀病院2階講義室
会費…500円



乳がん患者会「チエリーの会」代表世話人 石井浩子さん

『命』を考える

命を大切にすることですか？

森田良恒さんは、「難病連家族会きほく」の事務局長を務めています。難病連家族会とは、難病患者・家族に、情報提供したり、相談窓口になつたり、交流の場を作つたりする会です。また、福祉の向上のために、行政への陳情・請願も行います。

森田さんは、「田舎坊主のぶつぶつ説法」の著書があり、現在も「田舎坊主の愛別離苦」という本を執筆中です。各地で、講演活動も行つています。田さんに、命を大切にするとはどういうことなのか、質問をぶつけてみました。執筆中の本にも、そういう話を書いていると教えてくれた森田

さんは、言葉を慎重に選びながら話してくれました。

■健康な人、若い人ほど死は自分とは程遠いことと思つてしまいがちです。また、海にもぐつて貝を採るのを生業にする海女が、海に行く途中で雨にあうと、蓑（雨ガッパ）のようないも（）を着る、という俳句です。はたから見れば、どうせ濡れるのに一緒やんか、と思いますが、やはりみんなそうするのだそうです。瀬戸際まで行かないと実感しないという

意味だと考えられます。

みんな死ぬのに、間際まで、自分が死ぬとは実感していない。そのことをたどえているとも考えることができます。

しかし、死は、誰にでも訪れます。そしてそのときは、誰にも分かりません。元気な人や若い人には、命をぞんざいに扱っている人が多いように思う、いつまでも命があるような使い方をしていると、森田さんは話します。

■ずっと一緒にいて欲しかった人の死を受け止めるとき

いとおしい人が手の届かないところへ行つてしまふと、しばらくは悲しみやさびしさでいっぱいになります。

しかし、そのことを受け止め、命がはかないことを知つたとき、今を大事に生きようと思えるようになります。

大切な人の死は、そのことを教えてくれます。教えてくれるのは、亡くなつた人

命のはかなさを意識すること

難病連家族会きほく事務局長、NPO法人難病患者障害者相談支援センター理事長 森田良恒さん



下井阪にあるシャングリラ・ガーデン。森本澄子さん⁽⁶²⁾の趣味が高じてできあがつた花の楽園。ホームセンターの仕事の昼休憩はいつもここで弁当を食べるという神森敦子さん⁽⁴¹⁾、膠原病という病気にかかっています。

コーヒーの実を眺めながら、ほほ笑む瞳は、失礼ながらまるで少年のようです。小さいころ、かけっこが早くて、でもゴールの手前で立ち止まって2番の子を待っていたというエピソードもうなずけるほど穏やかな心の持ち主です。

しかし、彼女のおつとりした言葉に、強い信念が感じられるときがあります。それはきっと、乗り越えてきたものの大きさを物語っているのでしょうか。

彼女の病名が分かったのはつい4年前。2日行くとしんどくて1日休んでしまって、そんな繰り返しに、小学校3年生から30年間、自分は怠け者なんだと思っていたそうです。こんななら、いつそ死んでしまいたい、そう思ったこともあります。

だ液が出にくい症状もあったのですが、うまく伝えられず、小学校の給食ではつらい思いをしました。小

学校に行くのがいやで毎朝泣いていました。

病名が分かったとき、彼女はほほ笑んで「ああ、よかつた」と言つたそうです。

好きなことに夢中になる、それが神森さんの周りの人たちを動かしました。絵を描くことと鳥を見ることが好きで、高校時代は美術部で鳥の絵ばかり描いていました。そのころの恩師とは今も付き合いがあります。

そして農業試験場の研修生になつたことも、その後の人生に大きく影響します。園芸店に就職し、今は週2日、ホームセンターの園芸コーナーでアルバイトをしています。

体がしんどくなると「もうやめよう」と、これまで5回退職の意思表示をしました。そのたび、しんどいときは籍を置いておくだけでもいいから、と引き止めてもらっています。「いろんな人にかけてもらう言葉が薬以上に私の薬」

毎食後に飲む薬は10種類以上。リウマチ科の専門医も少なく、母の和子さんは、将来に不安も抱いています。彼女は「この家でミイラになる」と本気で言っています。

「ああ、よかつた」

神森さん（右）と森本さん。

大好きなシャングリラガーデンでは、年中花が咲いています。花の絵も、しょっちゅうここで描いています。ハウスの中にあるバナナがお気に入りだと神森さんは教えてくれました。とてもかわいいハート型の花を咲かせるそうです。

以前にも、絵はがきを作っている話題で登場してもらったことがある神森さん。2ページ・6ページの花のイラストも絵はがきから借用しました。



紀の川市ではピンクリボン・キャンペーンを実施しています。乳がんの受診率を上げることが目的ですが、その根本となっていることは、命の大切さだと思います。

話を聞いたり、本を読んだりして、人は常に前向きに生きるなどということは、とうてい無理があると思うようになりました。

今日苦しんでも、明日笑えばいい。そんな自分でいいじやないか。

命をかがやかせることとは、自分を受け入れることではな

4月は、赤ちゃん広場・子育て教室ともにお休みです。

【問い合わせ】子育て支援課 (TEL 75・3111)



4月の母子保健行事・予防接種

※対象児には、個別通知します

乳幼児健康診査・健康相談

■4か月児健康診査
平成20年12月生まれ対象
4月15日(水)・22日(水)の午後
受付は午後1時~1時30分

■7か月児健康診査
平成20年9月生まれ対象
4月14日(火)・21日(火)の午後
受付は午後1時~1時30分

■1歳8か月児健康診査
平成19年7月生まれ対象
4月17日(金)・24日(金)の午後
受付は午後1時~1時30分

■2歳6か月児健康相談
平成18年9月生まれ対象
4月9日(木)・10日(金)の午前
受付は午前9時~9時30分

■3歳8か月児健康診査
平成17年7月生まれ対象
4月16日(木)・23日(木)の午後
受付は午後1時~1時30分

※10か月児健康相談は、対象月齢調整のため、
4月は実施しません。

【問い合わせ】健康推進課 (TEL 77・0829)

今月の赤ちゃん広場・子育て教室

申し込みは不要です。気軽に参加ください。ジュース・おやつ・おもちゃは持ってこないでください。

■0歳児

3月17日(火) 赤ちゃん広場 桃山保健福祉センター
3月19日(木) 赤ちゃん広場 那賀子育て支援センター
※時間は午前10時~11時30分です。母子手帳を持参してください。

■1歳児(平成18年4月2日~平成19年4月1日生まれ)

3月11日(水) いちご組(貴志川地区) 貴志川保健福祉センター
(リズム遊び・製作)
3月12日(木) にじ組(打田地区) こばと保育所
(リズム遊び・製作 上靴を持参)

※時間は午前9時30分~11時30分(受付午前9時15分~)

■2歳児(平成17年4月2日~平成18年4月1日生まれ)

3月5日(木) うさぎ組(桃山地区) 桃山保健福祉センター
(リズム遊び・外遊び)
3月6日(金) すみれ組(粉河・那賀地区) 那賀総合センター
(サークル 上靴を持参)
3月13日(金) そら組(打田地区) こばと保育所
(リズム遊び・製作 上靴を持参)

※時間は午前9時30分~11時30分(受付午前9時15分~)

※名札、お茶、帽子、製作セット(はさみ、のり、クレヨン、ネームペン、セロテープ)を持参してください。

【問い合わせ】

子育て支援課 (TEL 75・3111 那賀分庁舎)
桃山子育て支援センター (TEL 66・0404 安楽川保育所内)
那賀子育て支援センター (TEL 75・2331 名手保育所西隣)

ふるふるヨガ教室

とき: 3月16日(月)午後1時30分~3時(受付1時15分~)

ところ: 市役所本庁南別館 ホール田園

持ち物: タオル、水分補給用のお茶または水

運動できる服装で参加ください。

申し込み: 電話で健康推進課へ申し込み(先着40人)

受付期間: 3月2日(月)~13日(金)の午前9時~午後5時
(土・日を除く)

【申し込み・問い合わせ】健康推進課 (TEL 77・0829)

歯周疾患検診は、3月末日までに

平成20年度の歯周疾患検診受診券をお持ちの人は、3月末日までに県内協力歯科医療機関で受診してください。

受診券を持っていても、今年度中に40歳・50歳・60歳・70歳になった人(なる人)は、歯周疾患検診の対象になります。

受診を希望する人には、受診券を発行しますので、健康推進課に問い合わせください。

【問い合わせ】健康推進課 (TEL 77・0829 本庁南別館)

予防接種休止期間 3月28日(土)~31日(火)

紀の川市や岩出市の指定医療機関で接種している乳幼児・学童予防接種について、3月28日(土)~31日(火)までの期間は休止期間となり、予防接種を受けることができません。※麻しん・風しん混合(MR)ワクチンは除く。

4月1日(水)からは、通常どおり接種を受けることができます。

【問い合わせ】健康推進課 (TEL 77・0829)

休日歯科当番 (診療時間: 午前10時~午後4時)

電話がつながらない場合は、那賀消防組合 (TEL 61・0119) へ。

3/8 (日)	岡本歯科医院 (TEL 75・2047)
15 (日)	おち歯科医院 (TEL 61・7322)
20 (金)	松本歯科医院 (TEL 66・0206)
22 (日)	中西歯科医院 (TEL 64・7234)
29 (日)	正司歯科クリニック (TEL 66・2011)

3月の献血日程

3/16 (月) 松源 貴志川店前 10:00~12:00
市役所貴志川分庁舎 玄関前 13:30~16:00

那賀休日急患診療所の開設時間

(TEL 77・6410)

日曜・祝日・年末年始の午前9時~午後5時

夜間・休日の病院案内 (24時間)

TEL 073・426・1199 県救急医療情報センター
TEL 61・1791 那賀消防組合

夜間の小児医療電話相談 毎日実施

TEL # 8000 または TEL 073・431・8000
とき…毎日午後7時~11時

健 康 子育て 介護予防

けんこう こそだて かいごよぼう

※休日歯科当番や子育て教室などは、配布日程の都合で、おもに当月5日から翌月4日までの分を掲載しています。

いきいき元気塾

65歳以上の人を対象に、運動器の機能向上・栄養改善・口腔ケア・閉じこもり予防などをテーマに、居宅介護支援センターに委託し、教室を開催しています。動きやすい服装で参加ください。

■いきいき元気塾

とき: 3月11日(水)午後1時~3時
ところ: 那賀保健福祉センター2階 多目的ホール
テーマ:『お口の中の健康について』

事前申し込みが必要です。前日までに栄寿苑居宅介護支援センターに申し込みください。

【問い合わせ】栄寿苑居宅介護支援センター (TEL 75・6888) または、高齢介護課 (TEL 75・5314 那賀分庁舎)

4月の献血日程

- 4月8日(水) 粉河地区
 - 4月10日(金) 粉河・那賀地区
 - 4月17日(金) 打田地区
- 【問い合わせ】健康推進課 (TEL 77・0829)



■住宅用火災警報器の設置を

火災が起ったときに逃げ遅れないために取り付けた火災警報器。現在、新築の住宅には取り付けが義務付けられています。また、既存の住宅でも、23年5月末には取り付けなければなりません。下の新祇園自治会で聞いたところ、約10年間電池交換がいるもので、1台約5千円だったそうです。設置義務のある階段や寝室には、煙式のものがいいようです。

*放火火災にご用心

- ①家のまわりに燃えやすいものを置かない
- ②物置や倉庫には鍵をかける
- ③家のまわりは外灯などをつけて明るくする
- ④車などのボディーカバーは防炎製品を使用する
- ⑤外出するときは隣に一声かける
- ⑥地域ぐるみで放火防止に取り組む

■火災警報器をつけました

辻井てるみさんが指さしているのは、天井に取り付けた火災警報機。貴志川町前田の新祇園自治会では、各世帯に1台ずつ配布しました。前田地区の婦人防火クラブに所属する中 鈴代さんと辻井さんが、自治会に呼びかけ実現しました。「この地域は家どおしの間隔がせまいので、火事になったら隣近所にも影響します。地域の団結力のおかげで、すぐに取り付けることができました」備えあれば憂いなしです。

■最後までがんばれ～ 2/12

西貴志保育所でマラソン大会が行われ、年少から年長の園児たち約70人が、平池緑地公園の遊歩道を元気いっぱいに駆け抜けました。友だちと競い合ったり励まし合ったりしながら、最後までがんばる気持ちを養うために毎日練習に励んできた園児たち。保護者たちの声援や拍手を受けながら、転んでも誰も泣くことなく、全員完走しました。園児たちは、「しんどかったけど、ゴールできてうれしかった」とニッコリ。

■親子で作ればおいしさ2倍 2/11

食育フェアで行なわれた、親子料理教室。スープカレーやりんごパイなどを親子で楽しみながら作りました。「パイを作るのに苦労したけど、楽しかった」と話す前田璃緒さん（小2、写真左）は、母と一緒に参加しました。母の登希子さんは、「普段から料理を手伝ってもらっていますが、初めから終わりまで一緒に料理したのは始めてです。娘に料理の楽しさを知ってもらう良い機会になりました」と話していました。

■キウイフルーツをどうぞ 2/14

横浜市の中央市場や横浜駅前で行われた、紀の川市産キウイフルーツや観光施設の紹介。食育アンケートに答えてくれた1,500人に、キウイフルーツなどを配布しました。受け取った人々は、「キウイは外国産のイメージがありましたが、和歌山でも採れるんですね」「すごく大きくておいしそう」などと話していました。農産物のブランド化を図るため、これからも大都市圏で継続してPR活動をしていく予定です。



■聴覚障害者もいっしょに太鼓演奏 1/25

丸栖コミュニティセンターで開催された紀の川市手話のつどい。市内の6つの手話サークル、JA紀の里かがやき部会、聴覚障害者協会のメンバー、総勢60人が集まり、交流を深めました。

このつどいで披露された和太鼓演奏（写真）では、手話サークルのメンバーとともに3人の聴覚障害者が演奏しています。和太鼓をやろうと企画した西峰真知子さんは、「太鼓は体に響くのでできるだろうと思って始めました。練習は大変でしたがメンバーに一体感ができました」と話します。11月から毎週練習したという内藤由里子さんは「曲を覚えるのが難しく、人がやっているところをしっかり見て練習しました。何とかみんなと合わせて演奏できるようになりました。やってよかったです。せっかく覚えたので続けていきたいです」と教えてくれました。



参加した人々は手話や口話で楽しくコミュニケーションしていました。手話は難しそうに思うかもしれません、手話だけでなく口話（口を大きく動かして話す）や空書（字を書くまねをする）でも、ろうあ者と意思疎通ができます。

暮らしの情報

●催し

天文台観望会『土星』を観察



【問い合わせ】西貴志コマニティセンター (TEL 65-2211 月・火・祝日を除く午前9時～午後5時) ターに直接申し込んでください

【問い合わせ】生涯学習課 (TEL 64-9163 貴志川分庁舎) 田舎山の自然と遺跡を生かす会 大井一成 (TEL 77-3891)

第22回田舎山新四国花まつりを開催



【問い合わせ】生涯学習課 (TEL 64-9163 貴志川分庁舎) 田舎山の自然と遺跡を生かす会 大井一成 (TEL 77-3891)

紀の川市桃山まつりを開催



【問い合わせ】生涯学習課 (TEL 64-9163 貴志川分庁舎) 田舎山の自然と遺跡を生かす会 大井一成 (TEL 77-3891)

【問い合わせ】生涯学習課 (TEL 64-9163 貴志川分庁舎) 田舎山の自然と遺跡を生かす会 大井一成 (TEL 77-3891)

【問い合わせ】生涯学習課 (TEL 64-9163 貴志川分庁舎) 田舎山の自然と遺跡を生かす会 大井一成 (TEL 77-3891)

クラシノジョウホウ

【問い合わせ】生涯学習課 (TEL 64-9163 貴志川分庁舎) 田舎山の自然と遺跡を生かす会 大井一成 (TEL 77-3891)

貴志川生涯学習センター 開館15周年記念 NHK公開録音 「名曲リサイタル」

クラシックの生演奏とトークをたっぷりと楽しんでいただいく番組です。気軽にあ越し下さい。

- とき…4月16日(木)
開場午後5時45分／開演午後6時30分
※時間はいずれも予定
- ところ…貴志川生涯学習センター
- 出演者…仲田美喜(ソプラノ)
toitoitoi Quintett
(トトトイ・クイント ハーモニカ五重奏)



■応募方法…入場は無料ですが、整理券が必要です。郵便往復はがきに、以下の必要事項を記入し、応募してください。

■申し込み締め切り…4月6日(月)必着

〒640-8566 往信	(返信用裏面)
(住所不要) NHK和歌山放送局「名曲リサイタル」係	返信
郵便番号 住 所 氏 名	(往信用裏面)
①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④電話番号	

この面には何も記入しないでください

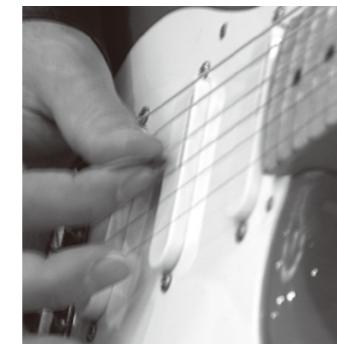
※整理券1枚で2人まで入場できます。(返信用裏面へ整理券を印刷して返送します)
※応募は1人1通に限ります。
※応募多数の場合は抽選になります。
※応募方法や必要事項の記入に不備があった場合は無効になります。
※応募の際にいただいた情報は、抽選結果の連絡のほか、番組やイベントの案内、受信料のお願いに使用することがあります。

【問い合わせ】NHK和歌山放送局 (TEL 073-424-8111 平日午前9時30分～午後7時) / 貴志川生涯学習センター (TEL 64-2273 月曜・祝日を除く午前9時～午後9時)



爆笑ものまねバトル好評発売中

とセントラ (TEL 73-3312)



若者たちが魂をゆさぶる

- とき…3月15日(日)
- 出演…ノブ&フッキー、西島三郎ほか
- 入場料…前売り3,500円／当日4,000円
- 詳しくは広報紙の川1丘印を覗く
- 問い合わせ…3月22日(日)午後1時

HEARTBEAT2009
Making the sound spirit

【問い合わせ】貴志川生涯学習センター内HEART BEAT実行委員会事務局 (TEL 64-2273 月曜・祝日は除く)

つばき祭りを開催

とき…3月8日(日)午前10時～午後3時

とじろ…桃源郷運動公園
内容…体験コーナー、産業体験館

染め (2千円、正午～) こ

んにやぐつくり (千円、1

時～) ※事前申し込み必要

もち投げは午後2時30分～

4時 月曜休館)

【問い合わせ】貴志川生涯学習センター内HEART BEAT実行委員会事務局 (TEL 64-2273 月曜・祝日は除く)

染め (2千円、正午～) こ

んにやぐつくり (千円、1

時～) ※事前申し込み必要

もち投げは午後2時30分～

4時 月曜休館)

病院・警察・消防署の電話番号	
■公立那賀病院	TEL 77・2019
■那賀休日急患診療所	TEL 77・6410
■鞆済診療所	TEL 79・0009
■岩出警察署	TEL 63・0110
■打田交番	TEL 63・0110
■南中警察官駐在所	TEL 77・3041
■粉河幹部交番	TEL 73・2054
■長田警察官駐在所	TEL 63・0110
■龍門警察官駐在所	TEL 63・0110
■鞆済警察官駐在所	TEL 79・0017
■那賀交番	TEL 75・2066
■安楽川警察官駐在所	TEL 66・0012
■調月警察官駐在所	TEL 66・0629
■中貴志交番	TEL 64・2144
■那賀消防組合本部	TEL 61・0119
■岩出保健所	TEL 63・0100

消費生活

高齢者の健康の維持、向上や安定した生活のための支援をします。

■地域包括支援センター	TEL 73・3031 貴志川
■打田交番	TEL 73・3314 打田
■粉河	TEL 73・6060 粉河
■那賀	TEL 75・3601 那賀
■桃山	TEL 66・3013 桃山
■貴志川	TEL 64・0331 貴志川

高齢者

※休日の小児医療電話相談と、夜間・休日の病院案内は、10ページに記載しています。

女性

■職業相談	TEL 073・435・5246 (県男女共生社会推進センター)
■女性相談	TEL 073・435・5246 (県男女共生社会推進センター)

就職

■架空請求・クーリングオフ(契約の解消)の相談	TEL 073・433・1551 (県消費生活センター)
■巡回職業相談	3月17日(火)ハローワークから派遣された相談員が、就職についての相談に応じます。
■面接相談	月曜日午前9時～午後5時
○電話相談	午後8時30分まで
○女性弁護士による相談	とき: 3月9日(月)、19日(木)、30日(金) (電話予約必要)

その他

■自動車保険請求相談	TEL 073・431・6290 (自転車保険請求相談センター)
■労働災害による医療・補償の相談	TEL 0120・044・650または、TEL 073・425・4666 (労災保険情報センター和歌山事務所)
■面接相談	平日午前9時～午後5時45分(電話予約必要)
○電話相談	午後9時30分
○面接相談は、平日午前9時～午後5時45分(電話予約必要)	とき: 第2・第4金曜日の午後

行政相談

困ったときの相談

県民相談・交通事故相談などは「県民の友」を見てください。また、社会福祉協議会が行う心配ごと相談などは「福祉きのかわ」を見てください。

↓市役所の電話番号案内 (8:45～17:30)

■市役所本庁 TEL 77・2511
税金、住民票、戸籍、印鑑登録、国民健康保険、国民年金、健康診断、母子手帳、環境、人権、地域巡回バス、国勢調査、入札、上水道など

■粉河分庁舎 TEL 73・3311
農業、林業、観光、商業など

■鞆済出張所 TEL 79・0001

■那賀分庁舎 TEL 75・3111
保育所、子育て教室、介護保険、介護予防、障害者手帳、那賀地区のし尿収集など

■桃山分庁舎 TEL 66・1100
道路、河川、開発、市営住宅、下水道、地籍調査など

■貴志川分庁舎 TEL 64・2525
小・中学校、幼稚園などの教育関係、成人式、文化財、青少年健全育成、生涯スポーツなど

ごみ (廃棄物対策課 TEL 77・2511)
■粗大ごみの収集依頼 TEL 77・0857
■打田美化センター TEL 77・4804
■粉河クリーンセンター TEL 73・5705
■那賀アメニティセンター TEL 75・4001
■貴桃クリーンセンター TEL 67・0022
■貴桃クリーンセンター (不燃物処理場) TEL 64・6017

生涯学習・生涯スポーツ
■生涯学習課 TEL 64・9163
■生涯スポーツ課 TEL 64・9164
■打田生涯学習センター TEL 77・3140
■粉河ふるさとセンター TEL 73・3312
■那賀総合センター TEL 75・2221
■桃山会館 TEL 66・2288
■貴志川生涯学習センター TEL 64・2273

編集後記
「西帰浦（ソギッポ）からの便り」
韓国西帰浦市に赴任中の野口係長からメールが届きました。内容は、毎年西帰浦市で行っている国際ウォーキング大会の案内でした。
その大会の名前は「第11回西帰浦菜の花国際ウォーキング大会」(3/27～29)キャッチフレーズは「世界人と一緒に菜の花の世界へ」。
韓国のリゾート地、西帰浦は、この時季一面の菜の花に包まれます。この大会には、2万人以上が参加するそうです。大会は、2泊3日のツアーになっています。宿泊するホテルによって価格が違いますが、一番安いところで、26万ウォンです。(2人1室利用の設定で、渡航費は含まれません)
ウォーキングのほうは、10キロ・20キロ・30キロのコースが設定されています。観光・国際交流・ウォーキングと欲ばかりなツアーです。ウォン安の今、お得に楽しめるかもしれません。詳しく知りたい人は、西帰浦市国際協力係（国際電話会社番号+82・64・760・2873）まで問い合わせてください。申し込み締め切りは3月19日です。（筒井）

※相談のページの「平日」とは、祝日を除く月曜日～金曜日のことです。

